



ヨツバサイクル

取扱説明書



このたびは、ヨツバサイクルをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書には、製品の使用方法、お手入れや保管の方法などが記載されておりますので、車両保有期間はこの取扱説明書・保証書はお手元に保管しておいてください。

ヨツバサイクルについて

2012年に株式会社ダートフリークの自転車部門であるサイクルグループが発足し、子供用自転車の開発に着手しました。「自転車あそびの楽しさを子供たちに」をコンセプトに、当時の子育て世代であったグループメンバーが「自分たちの子供に乘らせたい自転車」のイメージを形にし、ZEROシリーズを商品化しました。自転車を好きになってくれるきっかけになればと、小さな子供でも読めるように、ブランド名を常識にとらわれずカタカナで【ヨツバサイクル】と命名。4年の開発期間を経て、2016年に発売を開始しました。【ヨツバサイクル】は日本で誕生したキッズサイクルブランドです。

【ヨツバサイクル】は、子供用の自転車には高コストなため採用されにくいアルミ製の部品を、フレーム・フロントフォーク・ハンドル・シートポスト・ホイールなどの主要部品の随所に多用し、車体の軽量化を図っています。車体の軽さは、子供用自転車にとって最も重要な性能です。操作しやすいことはもちろん、子供が自分で起こせる・運べることで、自転車あそびの「楽しい」が広がります。また、小さな手でも握りやすいグリップ径、小ぶりで調整が可能なブレーキレバー、子供の握力でもきちんと止まれるVブレーキを採用してることもキッズファーストのこだわりです。

【ヨツバサイクル】は、小さな子供でも安心して自転車あそびが楽しめるように設計された子供用自転車です。そして成長に合わせた細かなサイズラインナップにより、何歳からでも適正なサイズが合わせられる「ジャストフィットキッズバイク」です。小さいサイズからのサイズアップや、他社自転車からの乗り換えもスムーズに行えることが特徴です。

車体の軽さ、操作しやすい大きさと形状は、乗りやすさに直結します。ヨツバサイクルはお子さんの成長を後押しする良い相棒となってくれることでしょう。



もくじ

ヨツバサイクルについて	1
もくじ・注意事項	2
ご使用の前に	
1 取り扱い説明書と製品保証書について	3
2 保護者の方へ	3
3 防犯登録について	4
車両について	
1 各部の名称	5
2 あると便利な工具類	5
3 点検について	6
4 ブレーキについて	9
5 タイヤの空気圧調整	10
6 サドルの調整	11
7 お手入れ方法	12
乗車時に気を付けたいこと	13
修理について	14
保障について	15

注意事項

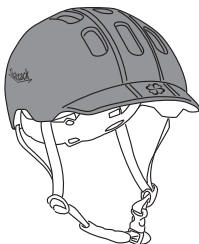
2023年4月から、道路交通法によって全ての自転車利用者のヘルメットの着用が努力義務となりました。ヨツバサイクルへ乗車の際は、必ずヘルメットを着用してください。また、自転車に不慣れな段階ではグローブ、プロテクターなどの着用を強く推奨します。ヨツバサイクルではヘルメット、プロテクターなどの装備品もご

用意しております。自転車に乗り始めや、不慣れな段階での自転車練習は、公園などの交通上の安全が確保された場所で行ってください。決して一般公道などでは行わないでください。

おすすめ

チックタック
ヘルメット

日本人の頭の形に
合うように設計さ
れたオリジナル
ヘルメット



ご使用の前に

① 取り扱い説明書と製品保証書について

- ご使用の前に必ず本書【取扱説明書】と【製品保証規定のご案内】をお読みください。お読みになったあとは、この二つを大切に保管してください。
- 製品保証書には【販売店名】、【ご購入日】が記入されていることをご確認のうえ、販売店からお受け取りください。【販売店名】、及び【ご購入年月日】の記入がない場合の製品保証書は無効となります。記入がない場合は販売店にお申し出ください。製品の保証については、本書のP.16をご覧ください。
- 防犯登録は必ず販売店で行ってください。法律により義務づけられております。
- 乗る前の【日常点検】と販売店にお願いする【初回点検・定期点検】を必ず実施してください。自転車は使用に伴い、車体を含め部品が劣化したり、傷んだり、ネジが緩みます。点検をせずに放置して使用を続けると、故障や重大な事故につながります。
- この説明書にはお求めになった自転車にあてはまらない内容も含まれる場合がありますので予めご了承ください。
- お取扱方法がわからなかったり、故障かな？と感じた場合は、お求め頂いた販売店にご相談ください。

② 保護者の方へ



お子さんのご使用の前に保護者の方が必ず本書を読んで正しくご理解ください。安全な乗り方、やってはいけないことや危険なことなどをお子さんへ指導してください。また大人が使用すると、弱い部分に負担が掛かり車体や部品が壊れたりして、事故やケガの原因となります。大人は絶対に乗車・使用しないでください。

③ 防犯登録について

- 防犯登録はお買い上げの際に必ず行ってください。

※防犯登録は「自転車の安全利用の促進および自転車駐車場の整備に関する法律第12条第3項」によって義務づけられています。自転車の盗難、また盗難自転車が駅前などに放置され、市民生活に支障を来す状況を改善することを目的に制定されました。

- 防犯登録のやり方について

防犯登録はお買い上げの販売店で行ってください。なお防犯登録は有料となります。

販売店で防犯登録を行っていない等の場合は、地域の自転車店やホームセンターなどでも防犯登録が可能です。その場合は、自転車の車体NO.(P.14に記載)と、販売証明書(レシート等)を必ずご持参ください。

- 自転車が盗難にあった場合

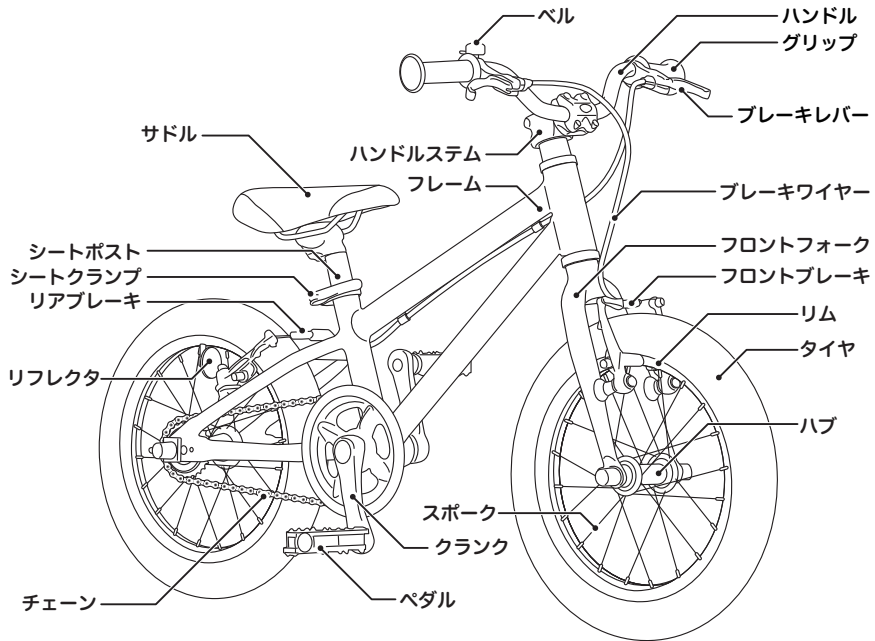
地元の警察署に盗難届けを出してください。この時防犯登録ナンバーが必要になりますのでかならず防犯登録カードを保管しておいてください。

- 防犯登録の詳細については地元の警察署にお問い合わせください。



車両について

各部の名称



2 あると便利な工具類

整備・調整に使用する工具は同梱されていません。

日常的な調整・整備には以下の工具類があると便利です。

- スパナ、メガネレンチ (10mm / 15mm)
- 六角レンチ (2mm / 2.5mm / 3mm / 4mm / 5mm / 6mm)
- 空気入れ (米式バルブ対応のもの)
- プラスドライバー (No.1 / No.2)

※ベル・リフレクターの着脱、ブレーキ調整に必要

③ 点検について



初回点検、定期点検、乗車前点検を必ず実施してください。また、異常を感じた場合も販売店で点検を受けてください。

初回点検

使用してから2ヶ月以内に、販売店で、初回点検を受けてください。特にワイヤー類の初期伸びや、ネジのゆるみが発生する場合がありますので、必ず初回点検を受けてください。点検は有償となります。

定期点検

購入後約6ヶ月、約12ヶ月程度ごと、その後は1年程度経過ごとに販売店で点検を受けてください。安全に長くお使いいただくために必ず販売店で定期点検を受けてください。点検は有償となります。また、長期保管後に再使用する時も点検をお受けいただくことをお勧めします。



乗車前点検

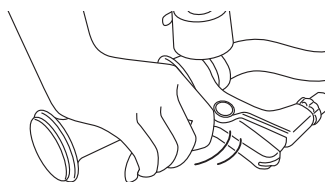
！ 警告

- 乗車前点検は故障や事故を未然に防ぐ効果がありますので、以下の点検を必ず実施してください。
- 摩耗、変形、破損などのある自転車は、そのままの状態で使用を続けると、大きな損傷や事故につながる恐れがあります。
- 異常がある場合は、直ちに使用を止めてください。修理・整備知識、工具が無いなどの場合は、ご自分の判断での作業はせずに、必ずお買い求めの販売店へご相談ください。

◆ブレーキレバーの固定は十分ですか？

◆ブレーキはよくきく状態ですか？

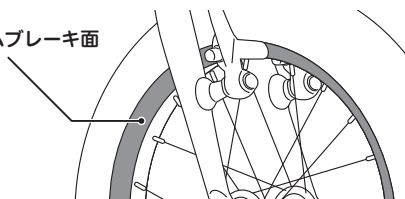
乗車はせずにホイールを空転させたりして試してください。



◆リムブレーキは正常ですか？

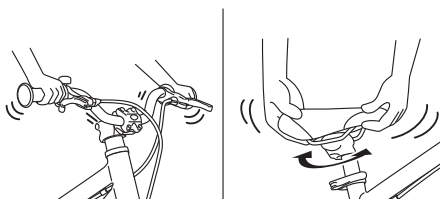
リムブレーキ面に過度な摩耗や変形、異常がないか確認してください。

リムブレーキ面



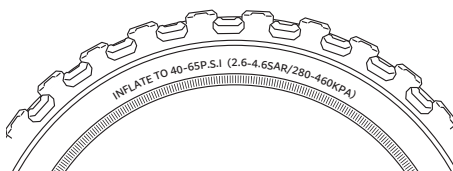
◆ハンドル、ステム、サドルはしっかり固定されていますか？

ハンドル、ステム、サドルの固定にガタツキがないか試してください。



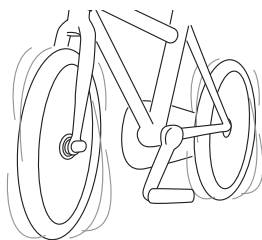
◆タイヤの空気圧は適正ですか？

推奨の空気圧は、タイヤの側面に表示されていますので範囲内で調整してください。(P.10タイヤの空気圧調整について参照してください。)



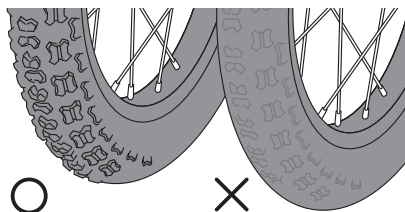
◆車輪はしっかり固定されていますか？

前輪・後輪にガタツキがないか手で揺さぶったりして試してください。



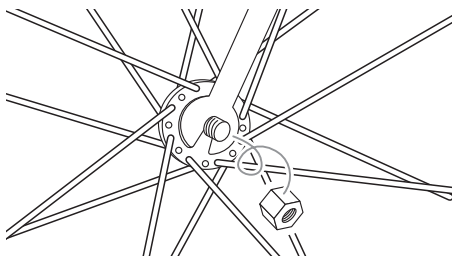
◆タイヤが過度にすり減っていませんか？

溝やブロックが無くなるほどタイヤ表面がすり減っている場合は、新品のタイヤと交換をしてください。



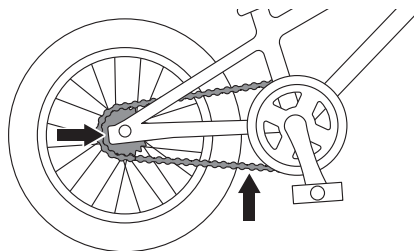
◆ボルト、ナットなどのネジに緩みは無い
ですか？

見える部分のボルト、ナットなどを確認してください。



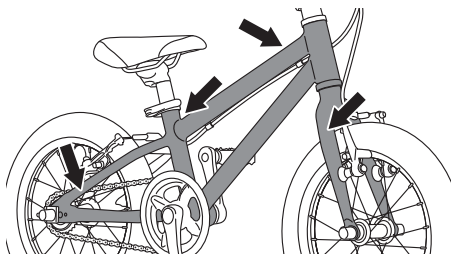
◆チェーンやギアは正常ですか？

過度に錆びて動きが悪くなっていないか確認してください。



◆フレームやフロントフォークは正常で
すか？

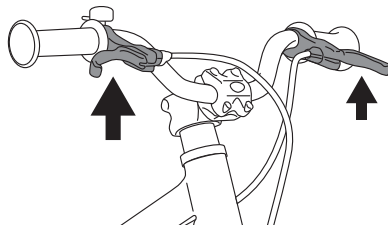
変形や、ひび割れなどが無いか確認してください。



4 ブレーキについて

ブレーキ操作について

ブレーキをかける際は、前後のブレーキを均等にかけてください。日常点検を行って、普段からブレーキの効きを確認しておいてください。また、できるだけ急ブレーキをかけないように走行してください。

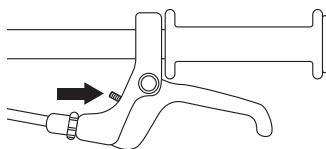


⚠ 注意

前ブレーキだけや後ろブレーキだけを強くかけると、車輪がロックして転倒したり、車体ごと前回ったりする恐れがあります。

ブレーキレバーポジションの調整について(左右共通)

標準のレバー位置で指が届かない場合、2mmの六角レンチを使い右の図に示したネジを回転させ、レバーの位置をお子さんの手の大きさに合うように調整が可能です。締めこむとレバー位置が近くなります。(初期より遠くにはできません)



ブレーキワイヤーの遊びと相互関係にあります。調整・整備作業を行う場合は専門的な内容を含みますので、必ずお求めの販売店へご相談ください。

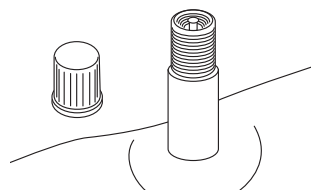
5 タイヤの空気圧調整

！ 注意

タイヤの空気圧が低すぎるとリム打ちによってホイールが変形したり、タイヤがパンクしやすくなります。逆に空気を入れすぎるとタイヤがホイールから外れ破裂する恐れがありますので、必ず適正な空気圧を保つようにして下さい。

ヨツバサイクルのバルブ

ヨツバサイクルのバルブは、用途に合わせて適切に調整できるように米式バルブを採用しています。米式バルブは、車やオートバイに採用されているバルブ形状です。



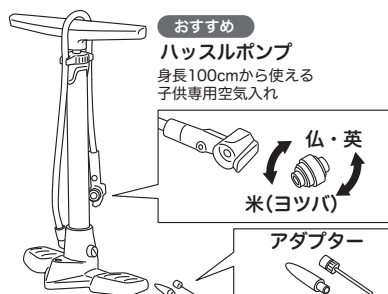
適正な空気圧

推奨の空気圧はタイヤの側面(サイドウォール)に表示されています。お子さんの体重や使用する環境によって指定範囲の中で調整してください。

空気圧の単位と 参考数値	Kgf/cm ²	PSI	Kpa
	2.8~4.6	45~60	270~450

空気入れ

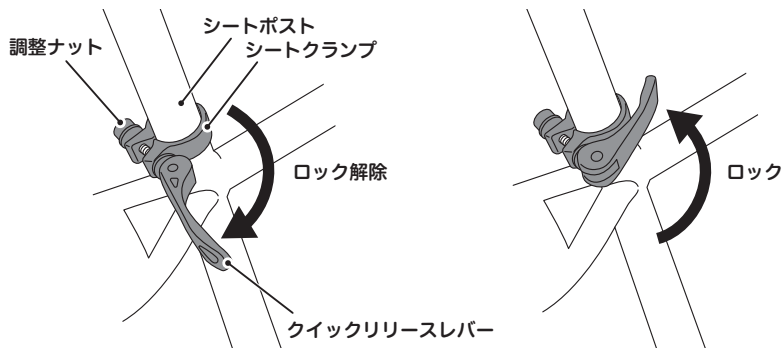
ヨツバサイクルはお子さんにも使いやすいサイズの空気入れをご用意しております。米式・仏英式の両バルブ対応で、付属のアダプターを使うとボールや浮き輪などにも空気を入れられますので、ご家庭に1本あると重宝します。



6 サドルの調整

調整方法

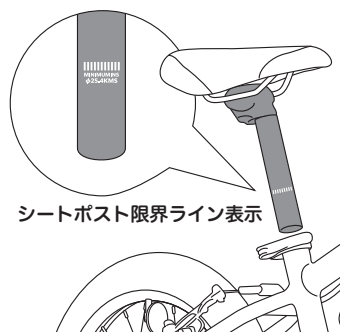
シートクランプのクイックリリースレバーのロックを解除してからシートポストを引き出してサドルの高さを調整します。レバーの締め具合は調整ナットで調整してロックしてください。締め具合の目安は、ロックした手が赤くなる程度です。



ロックした後は、必ずサドルが動かないかを確認してください。

！ 注意

限界ライン以上シートポストを引き出して使用しないでください。走行中にシートポストが曲がったり、外れたり、破損する恐れがあります。



7 お手入れ方法

お手入れの基本

● フレーム

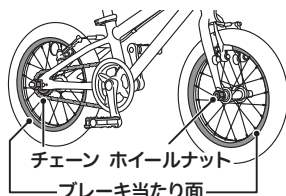
フレームの塗装部分は車のボディと同様のお手入れを行ってください。水洗いで汚れを落としてからワックスなどでフレームを磨いてください。ドロ汚れがひどい場合は、自転車に使用できるシャンプー、車/バイク用のシャンプーなどで、ドロ汚れを落としてから磨いてください。



ワックスなどの磨き剤を使用する場合は、タイヤ、ブレーキのゴムなど樹脂に付着しないようにして下さい。タイヤ、ゴムなどの劣化の原因になります。

● ホイール・スポークなどの金属部分

ホイールハブ、リムはアルミ製のため基本的には錆びませんが、雨などで濡れた場合は余分な水分と汚れを取ってコンディションを維持してください。またサビ予防のため、鉄製の部分であるチェーン、ホイールナットには定期的に潤滑剤や防錆剤を塗布してください。



ブレーキの当たり面（リム側面）には防錆剤やワックスなどが付着しないように注意してください。ブレーキが利かなくなる恐れがあります。

サビを予防して自転車を長持ちさせるには

- 定期的な洗車と、適切なお手入れをしてください。
- 保管場所は、直射日光、雨の当たる場所は避けてください。
- 鉄製の部分（チェーン、ギア、ホイールナット）や可動部分には「サビ止め」をスプレーするか「機械油」を少しふくませ塗布してください。
- 沿岸沿い、湿気の多い地域など、サビやすいところにお住まいの場合は、屋内に保管するか、お手入れの頻度を上げてください。

乗車時に気を付けたいこと

注意

- ヘルメットを着用し、正しい服装で正しく走行しましょう。
- 小さなお子さんは回転物に興味を持ちます。特に前後のギアにお子さんの指や手が巻き込まれないように注意してください。
- 運転者が幼児、児童の場合は、保護者ができるだけ付き添ってください。また、車道ではなく歩道を走行してください。

危険な行為

- すそが広いパンツ、長いスカート、長い防寒マフラー、紐の長いバッグなどの着用は、回転部品に巻き込まれるので避けてください。
- 脱げやすいかかとの無い履物や、つま先の無いサンダルなどでは乗らないでください。脱げたり、つま先が地面などにぶつかった時にケガをします。
- ハンドルにカバン、買い物袋、カサをぶら下げたまま乗らないでください。ホイールに巻き込んだり、バランスを崩して転倒する恐れがあります。
- 公道では2人乗りや、並走が禁止されています。
- 片手運転、手放し運転をしないでください。
- 夜間は無灯火で乗らないでください。
- 公道でスラローム走行や競争をしないでください。

修理について

故障かな？と思ったら

- 自転車が故障した場合は、お買い上げの販売店へ修理をご相談ください。
- 保証対象の無償修理については、自転車と製品保証書をお求めの販売店へお持ちください。保証内容に基づき判断させていただきます。
- 弊社は出張修理を行っておりません。
- WEB通販などでお求めの場合は、販売元へお問い合わせください。

車体、部品の廃棄について

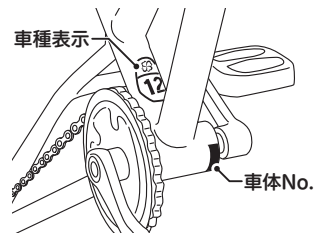
お住いの地域のゴミ出しルールに従って廃棄してください。

車体No. と車種の表示について

「車体No.」は、ボトムブラケット裏側に刻印されています。

例) ACH20K0XXXXX

車種は車体の表示をご確認ください。



保障について

下記の特定保証は、日本国内のヨツバサイクル正規販売店でお買い上げいただいた商品にのみ適用されます。

1. 保障の内容

株式会社ダートフリースは最初の所有者の所有期間中に発生した製造上の欠陥に対してお買い上げ日から2年間に限りヨツバサイクル商品の保証をいたします。

※ヨツバサイクル製品以外（コンポーネントなど）については各メーカーの保証内容に従い、それぞれのメーカーが保証いたします。

2. 保証を受けるための条件手続き

●自転車と、保証書及び領収書をご提示のうえ、お買い上げいただきましたヨツバサイクル正規販売店にお申し付けください。保証書及び領収書が無い場合、保証修理は受けられません。

●保証書は必要事項の記入及び捺印が無い場合、又は字句等が書き換えられた場合は、無効です。

●本保証書を紛失されても再発行いたしません。

●お買い上げの自転車は初期点検（2ヶ月または100km到達以内）と、その後1年ごとの定期点検を受けてください。点検は有料となります。

3. 保証に関する注意

●保証修理は部品の交換または補修などにより、お買い上げいただきましたヨツバサイクル正規販売店を通じて行い、交換した部品は弊社の所有となります。

●正規販売店以外（個人売買やオークションなど）での購入の商品は弊社の品質保証の対象外となります。

●この保証は、誤用、過失、不適切な修理、不適切なメンテナンス、変更、改造、事故、天変地異、その他の異常、過度、または不適切な使用が認められた場合は無効となります。

●通常の経年劣化や使用消耗、自転車の機能や性能に影響を与えない自転車のダメージは、保証の対象外です。

●保証の対象サービスに要する作業費用は全額、お客様自身にてご負担いただきます。

●補修用部品は一定期間保有しておりますが、欠品の場合は同等な代替品にて修理（交換）いたしますのでご了承ください。

●ご購入いただきましたヨツバサイクルの自転車及び部品は、定期的な点検と、整備が必要となります。この点検、整備作業は、十分な経験と知識を持ったヨツバサイクル正規販売店で行ってください。

4. 修理体制

保証期間経過後の修理についても、お買い上げのヨツバサイクル正規販売店にお気軽にご相談下さい。